

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭

# スポレクいわて2005

## 基本計画

いきいき わくわく てんこもり!



平成16年5月

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭岩手県実行委員会

## 第18回全国スポーツ・レクリエーション祭基本計画

### I 趣 旨

祭典は、広く国民にスポーツ・レクリエーション活動を全国的な規模で実践する場を提供することにより、国民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、もって国民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資することを目的とする。

### II 基本方針

全国から集う多くの参加者と県民との交流により、気軽に楽しく参加できる地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、高齢者や障害者を含む県民一人ひとりの「豊かなスポーツライフの実現」への契機となる祭典とする。

- ・ いきいきと、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の素晴らしさを体感できる祭典
- ・ わくわくする出会い・ふれあい・交流による喜びと感動を全国からの参加者と県民が共にわかちあえる祭典
- ・ てんこもりの恵みにあふれる大地に育まれた「夢県土いわて」の魅力を全国に発信し、人々の地球環境への関心を喚起する祭典

### III 祭典の概要

#### 1 名 称

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクいわて2005」

#### 2 スローガン

いきいき わくわく てんこもり！

#### 3 マスコット

キジ丸



#### 4 主催者

文部科学省、岩手県、(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、(社)全国体育指導委員連合

(ただし、特別行事、種目別大会等については、各種目団体、会場地市町村及びその他この祭典の趣旨に賛同する団体を加えることができる。)

#### 5 会 期

平成17年10月1日(土)～10月4日(火)

#### 6 事業内容

##### (1) 主催事業

開会式、閉会式(リレーステージ)、種目別大会、特別行事、シンポジウム

##### (2) 協賛事業

スポーツ・レクリエーション関係団体等が祭典の趣旨に賛同して実施する事業で、協賛事業として認められたもの

#### IV 主催事業基本計画

##### 1 開会式

###### (1) 方針

ア 祭典スローガンを基調とし、全国から集う参加者と観客が一体となり、和やかにふれあうことができる友好と交流の場とし、多くの人々に感動を与え、心に残る式典とする。

イ 岩手県の豊かな自然、歴史と伝統に育まれた文化を盛り込み、岩手県の魅力をアピールできる式典とする。

###### (2) 期 日

平成17年10月1日(土)(2時間程度)

###### (3) 会 場

北上総合運動公園北上陸上競技場(荒天時：北上総合体育館)

###### (4) 参加人数見込み

約25,000人

##### 2 閉会式(リレーステージ)

###### (1) 方針

ア 祭典を振り返り、参加者の感動をより深め、友情の輪を広げる式典とする。

イ 祭典のフィナーレを飾るとともに、次期開催県である鳥取県との交流を深めながら、祭典旗を引継ぐ式典とする。

###### (2) 期 日

平成17年10月4日(火)(1時間30分程度)

###### (3) 会 場

盛岡市民文化ホール

###### (4) 参加人数見込み

約1,000人

##### 3 種目別大会

###### (1) 方針

ア 都道府県代表参加種目を18種目、フリー参加種目を11種目の計29種目を18市町村で開催する。

イ 全国スポーツ・レクリエーション祭の趣旨に基づき、各年齢層に応じて楽しく参加できる大会とする。

ウ 勝敗にとらわれることなく、参加者がそれぞれの年齢や体力に応じてスポーツ・レクリエーションを楽しむことのできる大会とする。

エ 競技だけではなく、参加者同士及び参加者と県民との友好を深め、互いに交流が広がる大会とする。

オ 運営方法や応援体制など、会場地市町村の特色を生かした創意ある大会とする。

###### (2) 期 日

平成17年10月1日(土)～4日(火)

###### (3) 会場地

11市4町3村(18市町村)

《都道府県代表参加種目》

種目名	会場地	種目名	会場地
グラウンド・ゴルフ	水沢市	年齢別ソフトテニス	北上市
ゲートボール	花巻市	バウンドテニス	一関市
壮年サッカー	花巻市 遠野市	年齢別バドミントン	滝沢村
ソフトバレーボール	久慈市	壮年ボウリング	盛岡市
女子ソフトボール	石鳥谷町	マスターズ陸上競技	北上市
ラージボール卓球	大船渡市	インディアカ	花巻市
ターゲット・バードゴルフ	一戸町	フォークダンス	江刺市
男女混合綱引	北上市	エアロビック	雫石町
年齢別テニス	盛岡市	トランポリン	花巻市

《フリー参加種目》

種目名	会場地	種目名	会場地
健康マラソン	軽米町	マスターズ水泳	盛岡市
ウォークラリー	宮古市	スポーツチャンバラ	釜石市
ペタンク	北上市	フライングディスク	北上市
壮年ラグビー	松尾村	ビリヤード	遠野市
パークゴルフ	大野村	ビーチボール	水沢市
太極拳	盛岡市		

(4) 参加人数見込み

約15,000人

(5) 実施方法等

実施方法は、各種目別大会実施要項による。実施要項は、種目別大会実施計画に基づき、会場地市町村の実行委員会（以下「市町村実行委員会」という。）が原案を作成し、岩手県実行委員会が関係機関等と協議し決定する。

ア 日程及び組み合わせ

(ア) 日程は、参加者が会場地の自然や歴史及び文化にふれることのできるよう、できる限りゆとりのあるものとする。

(イ) 組み合わせは、近隣都道府県との対戦を避けるなど、全国各地の人々との交流が図られるよう配慮する。

イ 代表者会議

(ア) 市町村実行委員会は、大会を円滑に運営するため、都道府県代表参加種目の各チーム代表者等を集め、代表者会議を開催する。なお、フリー参加種目については、必要に応じて開催することができる。

(イ) 代表者会議の運営方法については、市町村実行委員会が種目団体及び関係団体と協議のうえ、決定する。

ウ 開始式

(ア) 市町村実行委員会は、大会開催にあたり、競技開始前に開始式を実施する。

(イ) 開始式の開催に当たっては、全国からの参加者を歓迎するとともに、地域の特色を入れた式典となるよう工夫するものとする。

ただし、必要以上に華美にならないように努めるものとする。

#### エ 表彰式

(ア) 市町村実行委員会は、競技終了後、表彰式を実施する。

(イ) 表彰については、スポレク賞のほか必要に応じて特別賞を設けることができるものとする。

#### オ 大会役員等

(ア) 市町村実行委員会は、大会の運営を円滑に行うため、関係種目団体と協議のうえ、大会役員等を編成する。

(イ) 大会役員等の編成に当たっては、大会役員等編成基準により、大会運営に万全を期するものとする。

(ウ) 審判等については、種目の特性等を考慮しながら、相互審判制等の可能性を検討する。

#### カ 交流行事

市町村実行委員会は、大会会場施設周辺等に、参加者と地域住民が友好を深め、共に楽しむことができる交流の場を設けるものとする。

#### キ 荒天時対策

屋外で実施する種目について、予定どおり実施できない場合は、可能な範囲で会場やタイムテーブル及び組み合わせを変更して実施するものとし、大会の順延はしない。

#### ク その他

(ア) 大会の実施に当たっては、関係機関及び団体等と十分連携を密にし、円滑な運営を図る。

(イ) 競技運営に使用する施設及び備品については、できる限り既存のもので対応する。

(ウ) 環境にやさしい物品の使用やゴミの減量化など、環境への配慮に努める。

(エ) 地域住民の積極的な参加を得て、参加者の思い出に残る大会となるよう努める。

### 4 特別行事

#### (1) 方針

ア ニュースポーツの紹介や体験コーナーを設け、スポーツ・レクリエーション活動に対する関心を高める行事とする。

イ 幼児から高齢者まで幅広い年齢層や家族が気軽に参加でき、楽しめる行事とする。

ウ 全国からの参加者と県民との出会いと交流が深められる行事とする。

エ 本県の豊かな自然、文化や観光物産を紹介し、全国に岩手県の魅力をアピールする行事とする。

#### (2) 期 日

平成17年10月1日(土)～2日(日)

#### (3) 会 場

北上総合運動公園第1運動場

- (4) 参加人数見込み  
約50,000人

## 5 シンポジウム

### (1) 方針

ア スポーツ・レクリエーション活動を実践する重要性や生涯スポーツへの興味と関心を広く喚起する。

イ 地域に根ざしたスポーツ・レクリエーションの普及、振興に向けた契機とする。

### (2) 期 日

平成17年10月2日(日)(2時間程度)

### (3) 会 場

盛岡市民文化ホール

### (4) 参加人数見込み

約1,000人

## V 協賛事業基本計画

### 1 方針

(1) 市町村又はスポーツ・レクリエーション関係団体等が、祭典の趣旨に賛同して実施する事業で、協賛事業として承認された事業とする。

(2) 県内全域で開催することにより、県民の祭典への参加機会の拡大及び県民総ぐるみによる開催気運の醸成を図る。

### 2 期 日

平成17年4月1日～10月31日

### 3 会 場

県内全域

## VI 宿泊基本計画

### 1 方針

祭典に参加する選手、監督及び役員等(以下「祭典参加者」という。)が十分に休養できるように、快適な宿泊環境を提供する。

### 2 配宿対象者

配宿の対象となる者は、祭典参加者のうち、所定の手続きにより、岩手県実行委員会に宿泊の申し込みのあった者とする。

### 3 宿泊地域

祭典参加者の宿舎は、種目別大会の会場地市町村(以下「会場地」という。)との交流を図るとともに、会場地の振興に寄与するため、原則として会場地内の宿泊施設とする。

ただし、会場地の事情により、近隣市町村の宿泊施設も利用可能とする。

### 4 宿 舎

(1) 宿舎は、旅館業法第3条の許可を得て営業を行うホテル、旅館及び簡易宿泊所(以下「旅館等」という。)を原則とする。

(2) 旅館等のみでは収容が困難な場合には、宿泊可能な公営施設を宿舎として利用できる。

(3) 風紀、衛生及び安全上支障があると認められる旅館等は利用しない。

## 5 配 宿

(1) 岩手県実行委員会は、会場地との連携を十分に行い、関係機関及び団体等の協力を得て、配宿業務に万全を期する。

(2) 配宿業務の実施については、短期間に効率的かつ円滑に推進するため、旅行者で構成するトラベルセンターに委託する。

## 6 宿泊料金等

宿泊料金及び適用期間等については、岩手県実行委員会が関係機関、団体及びトラベルセンター等と協議のうえ、決定する。

## 7 昼食弁当

岩手県実行委員会は、会場地との連携を十分に行い、関係機関及び団体等の協力を得て、祭典参加者に対する昼食弁当の斡旋業務に万全を期すとともに、斡旋業務の実施については、トラベルセンターに委託する。

# VII 輸送基本計画

## 1 方 針

祭典参加者の輸送に当たっては、道路及び交通等の状況を勘案し、関係機関及び団体等の協力を得て、安全かつ円滑に実施する。

## 2 来県時等の輸送

県外からの祭典参加者の来県及び離県については、自由集合及び自由解散とする。

## 3 開会式の輸送

(1) 都道府県代表参加種目の参加者については、岩手県実行委員会がバス等による計画的な輸送（以下「計画輸送」という。）を行う。

(2) 一般観覧者については、関係機関及び団体等の協力を得て、バス等による円滑な輸送の実施に努める。

## 4 種目別大会の輸送

都道府県代表参加種目の参加者については、岩手県実行委員会及び市町村実行委員会が計画輸送を行う。

## 5 特別行事等の輸送

特別行事、シンポジウム及び閉会式の参加者については、交通事情及び参集人員等を考慮し、必要な輸送対策を講じる。

## 6 車両及び駐車場の確保

(1) 輸送業務に必要なバス等については、その必要な台数確保などに努める。

(2) 祭典会場における駐車場については、会場周辺での確保に努めるとともに、効率的な利用を図る。

# VIII 医事衛生基本計画

## 1 方 針

祭典参加者が快適な環境の下で祭典に参加できるよう、関係機関及び団体等の協力を得て、医療救護、防疫、食品衛生及び環境衛生対策に万全を期する。

## 2 医療救護

祭典参加者の傷病発生に対処するため、関係機関及び団体等の協力を得て、応急処置及び医療機関への移送等の医療救護体制を整える。

### 3 防 疫

伝染病の発生予防のため、関係機関及び団体等の協力を得て、防疫体制を整える。

### 4 食品衛生

食中毒などの発生を防止するため、関係機関及び団体等の協力を得て、食品取扱施設等の監視及び指導を行う。

### 5 環境衛生

祭典参加者に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関及び団体等の協力を得て、祭典会場の安全点検及び衛生対策並びに宿泊施設の衛生指導等を実施する。

## IX 防災警備基本計画

### 1 方 針

安全な祭典運営を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、祭典における事故の防止及び非常時の措置について万全を期する。

### 2 防災対策

- (1) 祭典会場及び宿泊施設等の防火安全対策を徹底する。
- (2) 危険物の取扱等に係る安全指導を徹底する。
- (3) 祭典会場における避難通路及び避難口を確保する。
- (4) 傷病者発生時の救護及び救急搬送を適切に行う。
- (5) 災害発生時における避難誘導、救出救助及び救急搬送を適切に行う。

### 3 警備対策

- (1) 祭典に参加する選手、監督及び役員等の整理、誘導を行うとともに、事故防止を図る。
- (2) 事故発生時の緊急連絡、避難誘導及び交通整理を適切に行う。

## X 広報基本計画

### 1 趣 旨

第18回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクいわて2005」への多くの人々の関心と参加気運を盛り上げるとともに、「夢県土いわて」の魅力を広く全国に紹介することを目的とする。

### 2 方 針

- (1) 祭典開催の趣旨や事業内容を県内外に広く周知し、祭典に対する理解と参加意欲を喚起する。
- (2) 祭典開催に向けて県民の関心と気運を高め、県民総参加と全国からの参加者との交流を促進する。
- (3) 祭典を契機として、本県の自然、歴史、文化及び産業等を全国に発信する。
- (4) 県、市町村、関係機関及び団体等と相互に協力し、各種広報媒体を有効に活用する。
- (5) 報道機関及び旅行業者等との連携を図り、祭典に関する情報を効果的に提供する。

### 3 広報活動の内容

#### (1) 祭典のイメージ形成

- ・ スローガンの制定
- ・ マスコットの制定及び種目別バリエーションの制定



- ・ マスコット愛称の制定
- ・ 「スポレクいわて2005」名称ロゴタイプの制定

(2) 広報活動の展開

ア 印刷物による広報

- ・ ポスター及びリーフレット等の作成、配付
- ・ 関係機関及び団体等の発行する広報誌や定期刊行物への掲載

イ 工作物等による広報

- ・ 広告看板等の制作、設置
- ・ 懸垂幕等の制作、設置

ウ 各種広報媒体による広報

- ・ テレビ、ラジオ及び新聞等での広報
- ・ 報道機関への積極的情報提供の推進
- ・ インターネットの活用

エ キャンペーンによる広報

- ・ マスコット着ぐるみの制作、活用
- ・ ボランティアスタッフの活用
- ・ 開催前イベントの企画、開催
- ・ 関係機関及び団体等の主催するイベントへの参加

オ 啓発物品による広報

- ・ マスコット関連グッズの制作、配付
- ・ その他PRグッズの制作、配付

カ 旅行業者等との協力による広報

- ・ 各業者の持つ広報媒体を利用した誘客を目的とした広報の企画、実施

キ 祭典報告書、記録ビデオの作成

ク その他、随時、有効な広報活動の企画、実施





第18回全国スポーツ・レクリエーション祭種目別大会実施要項  
(都道府県代表参加種目)

壮年ボウリング

- 1 主催 文部科学省、岩手県、(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、  
(社)全国体育指導委員連合、(財)全日本ボウリング協会、盛岡市
- 2 主管 岩手県実行委員会、(財)岩手県体育協会、岩手県ボウリング連盟、  
盛岡市実行委員会
- 3 期日 平成17年10月2日(日)・3日(月)・4日(火)

10月2日(日)	10月3日(月)	10月4日(火)
開 始 式 男女混合4人チーム戦	男女混合4人チーム戦 年代別男女混合2人チーム戦	年代別男女混合2人チーム戦 表 彰 式

- 4 会場 盛岡市 ビッグハウススーパーレーン (公認競技場 No. — )
- 5 参加人数と構成

参加区分	構 成	チ ャ ム			全 体		
		監 督	選 手		計	参 加 チーム数	参加人数 合 計
			50歳代	60歳以上			
男子	1	1	1	5	60	300	
女子		1	1				

- (1) 監督は、選手を兼ねることができる。兼ねる場合は、参加申込書の監督欄は氏名のみ記入し、必要事項は選手欄に記入すること。
- (2) チーム編成は、年代別男女混合2人チーム戦と男女混合4人チーム戦とする。
- (3) 参加チームの基本割当ては、各都道府県1チームとする。なお、13チームのボーナス割当ては、(財)全日本ボウリング協会競技委員会で審議し、次のとおりとする。ただし、不参加のチームがあれば、岩手県および 地区から補充することができる。
- ◎ボーナス割当て都道府県

--

6 実施上の規則および試合方法

- (1) 実施規則  
現行の「(財)全日本ボウリング協会競技規則」を準用する。
- (2) 競技方法
- ア 年代別男女混合2人チーム戦 6ゲーム
- イ 男女混合4人チーム戦 6ゲーム

ウ 男女別、年代別の個人戦は行わず、年代別男女混合2人チーム戦と男女混合4人チーム戦の合計12ゲームの個人成績により順位を決定する。

エ 60歳以上の部に1ゲームにつき、次のとおりハンディキャップを与える。

60～64歳	0点	65～69歳	5点	70～74歳	10点
75～79歳	15点	80～84歳	20点	85～89歳	25点

また、90歳以上についても5歳ごとに5点ずつのハンディキャップを与える。

## 7 参加者の資格等

- (1) 原則として、過去の全国スポーツ・レクリエーション祭に参加したことの無い者が優先して参加できるものとする。
- (2) 年齢基準は、平成17年4月1日現在とする。
- (3) 原則として、種目団体等の登録の有無は条件としない。
- (4) 第60回国民体育大会に選手として出場する者を除く。
- (5) その他、第18回全国スポーツ・レクリエーション祭実施要項に定めるところによる。

## 8 表彰

- (1) スポレク賞  
年代別男女混合2人チーム戦 1位～8位までを表彰する。  
男女混合4人チーム戦 1位～8位までを表彰する。  
個人戦は年齢別男女に、それぞれ1位～8位までを表彰する。
- (2) 特別賞 主催者の定めた基準により授与する。

## 9 参加申込み方法

- (1) 参加申込みは、所定の様式により2通作成し、平成17年 月 日 ( ) までに必着するよう次のあて先に書留郵便で送付すること。(締切期日厳守)  
〒020-0114 岩手県盛岡市高松2-2-46 (岩手県庁第二分庁舎内)  
第18回全国スポーツ・レクリエーション祭 岩手県実行委員会  
TEL 019-663-7550  
FAX 019-663-7552
- (2) 参加申込み締切り後の選手変更は、疾病・傷害等特別な場合に限り、岩手県実行委員会および代表者会議において認める。その場合は、所定の様式により申し出ること。

## 10 参加上の注意

- (1) 参加者は、事前に健康診断を受けること。
- (2) 参加者は、健康保険証を持参すること。
- (3) 事故発生の場合、主催者は応急処置のみ行うものとする。
- (4) 参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (5) ユニフォーム等の服装については、特に定めないが、チーム統一のユニフォームを着用することが望ましい。
- (6) ゼッケンは、主催者が用意したものを着用すること。
- (7) 選手は、ボール検査合格証を持参すること。
- (8) ボール検査合格証の不携帯および未検査ボールを使用する場合は、ボール登録時に大会認証部の検査を受けること。(ボール登録は、平成17年 月 日 ( ) : ~ : まで大会会場で実施予定。)

## 11 代表者会議

(1) 日 時 平成17年 月 日 ( ) : ~ :

(2) 会 場

〒

TEL

※ 詳細は別途連絡する。

# スポレク岩手2005 壮年ボウリング大会

## 日 程

総合開会式 10月1日(土)

《大会前日 10月1日(土)》

時 間	内 容	会 場
13:30~15:00	市民ふれあいボウリング	ビッグハウススーパーレーン
15:30~16:00	全体会議	
16:00~16:30	各委員会会議	
17:00~18:00	代表者会議	
19:00~20:30	歓迎レセプション	
19:00~20:30	公開練習(A組)	ビッグハウススーパーレーン
20:30~22:00	公開練習(B組)	ビッグハウススーパーレーン
17:00~22:00	ボール登録	ビッグハウススーパーレーン

《第1日目 10月2日(日)》

9:00~10:00	開 始 式	ビッグハウススーパーレーン
------------	-------	---------------

会場：ビッグハウススーパーレーン

11:00~13:30	男女混合4人チーム戦	A組前半	32チーム(4名×4名打) 32L
13:40~16:10	男女混合4人チーム戦	B組前半	28チーム(4名×4名打) 28L
16:20~18:50	男女混合4人チーム戦	A組後半	32チーム(4名×4名打) 32L

《第2日目 10月3日(月)》

会場：ビッグハウススーパーレーン

9:00~11:30	男女混合4人チーム戦	B組後半	28チーム(4名×4名打) 28L
11:40~14:10	年代別男女混合2人チーム戦	50歳代前半	60チーム(4名×4名打) 30L
14:20~16:50	年代別男女混合2人チーム戦	60歳代前半	60チーム(4名×4名打) 30L
17:00~19:30	年代別男女混合2人チーム戦	50歳代後半	28チーム(4名×4名打) 28L

《第3日目 10月4日(火)》

会場：ビッグハウススーパーレーン

9:00~11:30	年代別男女混合2人チーム戦	60歳代後半	60チーム(4名×4名打) 30L
11:45~12:30	お楽しみ抽選会		
12:45~13:30	表彰式・閉会式		ビッグハウススーパーレーン

総合閉会式 10月4日(火)